

# 委員会活動計画書

委員長名 草野 恵美子

|  |  |
|--|--|
| <b>【委員会名】</b> 教育課程委員会  |  |
| <b>【メンバー】</b><br>◎草野恵美子(大阪医科薬科大学)、○高橋郁子(帝京平成大学)、¥萩原智代(日本赤十字東北看護大学)、伊木智子(関西看護医療大学)、入野了士(愛媛県立医療技術大学)、岩本里織(神戸市看護大学)、塩川幸子(旭川医科大学)、戸渡洋子(熊本保健科学大学)、二瓶映美(秀明大学)、松永洋子(国際医療福祉大学)、松原三智子(北海道科学大学)、山田小織(佐賀大学)<br>オブザーバー:副会長 井口 理(日本赤十字看護大学)<br><br>50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、( )所属名 |  |
| <b>【活動方針】</b><br>1. 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版を普及する。<br>2. 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版に対応した学修方略の充実と実践事例の蓄積をする。<br>3. 公衆衛生看護学教育の実態と課題を踏まえた改善策の検討をする。   |  |
| <b>2026(令和8)年度</b>   |  |
| <b>達成目標</b>  | 1. 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版を引き続き、会員校に普及するとともに、臨地の保健師に向けて発信をし、最新の教育内容・方法について周知をする。<br>2. 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版の活用方法について提案する。<br>3. 2020年指定規則改正に伴う教育の現状や教育評価について、会員校の現状を把握し、今後の保健師教育について検討する。                                       |
| <b>活動計画</b>  | 1. 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版について、会員校等に研修会などで周知するとともに、臨地の保健師研修や、保健師教育連絡協議会等に働きかけ、普及を図る。<br>2. 委員会内で公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版の活用方法について検討し、活用事例を作成する。夏季研修会では活用事例を紹介し、意見交換などを行う。<br>3. 2020年指定規則改正に伴う教育の現状や教育評価についての調査結果を集計・分析し、報告書等を作成する。 |